

課題名	子育ての支援について	
課題の内容	<p>待機児童が多い 平成18年4月1日現在、区内には113名の保育園に入園できない待機児童がいる。【図表1】</p> <p>子どもを遊ばせる場が少ない 子どもの遊び場に対するニーズは、「川崎市次世代育成支援行動計画策定ニーズアンケート調査」【図表2】では、66.3%と一番多く、「高津区区民生活に関わるニーズ調査」【図表4】においても、47.1%と2番目に多い。</p> <p>子育てに対するストレス・不安、孤立化などの悩みを抱えている 高津区では、子育て世代の転入者数が多い【図表3】、その世帯が慣れない生活環境の中で、様々な育児不安を抱えている。「川崎市次世代育成支援行動計画策定ニーズアンケート調査」【図表2】においても、「親のリフレッシュの場や機会の提供」、「子育て中の親同士の仲間作り」、「親の不安や悩みの相談」が上位を占めている。</p> <p>総合的な子育て情報の提供 子育て関連情報は、多方面にわたり、一元的な情報提供に対するニーズが高い。【図表2・4】</p>	
	行政	区民
解決策	<p>【への対応】 ・公立保育園の新設及び定員枠拡大</p>	
	<p>【への対応】 ・市民館、プラザ橋、すくらむ21、こども文化センターにおいて、乳幼児の親子が交流できる子育てサロンを開催 ・公立保育園の園庭開放による遊び場の提供 ・「地域子育て支援センター」(区内3カ所)において、遊びの場を提供</p>	<p>【への対応】 ・民生委員児童委員と保育園保育士が連携して、乳幼児の親子を対象としたふれあいの場「あつまれキッズ」(年齢ごとに月1回程度開催)を実施</p>
	<p>【への対応】 育児相談 ・保健福祉センター、保育園、地域子育て支援センターで育児相談を実施 育児支援 ・「ふれあい子育て花の台」において、育児の援助を行いたい人と育児の援助を受けたい人が、それぞれ会員登録し、相互で育児援助を行う「ふれあい子育てサポート事業」を実施 子育てサークル・自主保育グループへの支援 ・保健福祉センターから保健師等の派遣 ・子育て支援センターから保育士の派遣 ・自主保育グループへ活動資金を補助</p>	<p>【への対応】 ・高津区子ども・子育てネットワーク会議において、定期的子ども・子育ての支援策を検討するとともに情報交換を行う。 ・区民により構成される子育てサークル・自主保育グループ(約50団体:区役所把握)が独自に活動を展開</p>
	<p>【への対応】 ・子育て情報を掲載した「ホッとこそだて たかつ」のホームページを16年6月に開設、17年3月に情報誌を発行 ・17年8月から隔月でイベント情報を掲載した子育てかわら版「ホッとこそだて たかつ」を発行 ・保健福祉センター、市民館、地域子育て支援センターなどで子育てに関する講座の実施</p>	<p>【への対応】 ・高津区子育て情報発信委員会(高津区子ども・子育てネットワーク会議の前身)がホームページ・情報誌「ホッとこそだて たかつ」を作成 ・子育てかわら版「ホッとこそだて たかつ」発行への協力 ・子育てサークルなどが独自にホームページ・メーリングリストを作成し、情報提供</p>
	<p>【への対応】 ・平成19年4月に「(仮称)くじ保育園」(定員:60人)と「(仮称)たちばな中央保育園」(定員:90人)を設置 ・今後の整備については、保育基本計画見直しの中で検討中</p>	<p>【への対応】</p>
<p>【への対応】 ・こども文化センターの一層の活用</p>	<p>【への対応】</p>	
<p>【への対応】 ・区内の子育てサークルが交流する機会の提供 ・子育てをテーマとしたシンポジウムの開催</p>	<p>【への対応】</p>	
<p>【への対応】 ・ホームページ「ホッとこそだて たかつ」のリニューアル ・子育て情報を掲載した携帯サイトの開設</p>	<p>【への対応】</p>	

資料編

図表1 待機児童各区比較(18年4月)

区	人数
川崎区	97
幸区	64
中原区	82
高津区	113
宮前区	51
多摩区	46
麻生区	27

図表2 子育てに必要なサービス
～「川崎市次世代育成支援行動計画策定ニーズアンケート調査」(高津区分集計)(平成16年2月)

サービス	割合
子どもを遊ばせる場や機会の提供	66.3%
親のリフレッシュの場や機会の提供	49.1%
子育て中の親同士の仲間作り	39.9%
親の不安や悩みの相談	28.0%
子育てに関する総合的な情報提供	26.7%
父親の育児参加に関する意識啓発	20.6%
子どもの病気や障害についての相談	13.5%
子ども発達や幼児教育のプログラムの提供	10.7%
子育てについての講座	3.6%
特にない	1.0%
その他	3.7%
無回答	0.9%

図表3 子育て世代(20歳～44歳)の転入者数
(平成13年～17年の平均値)

区	人数
川崎区	9,341
幸区	7,162
中原区	15,853
高津区	13,464
宮前区	11,771
多摩区	12,447
麻生区	7,674

図表4 子育てへの支援策について
～「高津区区民生活に関わるニーズ調査」(平成18年6月)

支援策	割合
幼稚園・保育園等を増設する	47.3%
子どもの遊び場を提供する	47.1%
不安や悩みを相談できる仕組みを作る	35.7%
子育て中の親が交流できる場を提供する	33.6%
子どもや子育てに関する情報を発信する	25.1%
家事を補助する仕組みを作る	22%
子どもや子育て関係のサークルを支援する	20.6%
その他	6.1%
無回答	0.7%

地域子育て支援センターでの交流の様子